

インフォシス、国連気候会議にて「国連グローバル気候アクション賞」の「Climate Neutral Now」部門で受賞

本賞を最初に受賞したインド企業

ベンガルール(2019 年 12 月 11 日): 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングのグローバル・リーダーである<u>インフォシス</u> (NYSE: INFY)は、スペインのマドリッドで開催された国連気候会議(COP 25)において、国連グローバル気候アクション賞の「Climate Neutral Now(カーボン・ニュートラル)」部門で受賞しました。

国連は、毎年、「気候アクション賞」を通して気候変動への取り組みで大きな成果を上げています。インフォシスは、カーボン・ニュートラル・プログラムに関する賞を受賞しました。同プログラムは、スケーラブルで革新的かつ実践可能な気候変動対策を提供して気候変動に対応し、男女平等、健康と福祉、ビジネス・チャンス、といった他の持続可能な開発目標の実現を促進します。

大臣、交渉人、NGO 団体、有名人、その他高官が 2019 年の授賞プロジェクトについて祝辞をのべました。授賞式では UNFCCC 事務局次長の Ovais Sarmad がスピーチを行いました。

国連気候変動グローバル気候アクション・プログラム・マネージャ Niclas Svenningsen は 次のように述べています。「インフォシスのカーボン・ニュートルへの取り組みは、非常に素晴らしいものです。インフォシスは、カーボン・ニュートラルに最初に取り組んだ企業です。同社は、実践的な気候変動対策モデルを提示するだけでなく、持続可能な開発と気候変動対策の融合においてベンチマークを設定しました。マドリッドで開催された今年度の国連気候会議(COP 25)において、国連グローバル気候アクション賞をインフォシスに授与したことを非常に喜ばしく思っています。」

インフォシスの最高執行責任者 Pravin Rao は、「当社では、ビジネスによる環境への影響を抑えることは、各企業の責任であると考えています。私たちは、長年にわたって、カーボン・ニュートラルと持続可能な開発を融合するために多大な努力を行ってきました。今回の受賞は当社の取り組みにおいてランドマークの一つです。国連気候変動賞を初めて受賞したインド企業となったことは当社の誇りであり、今後もますます気候変動への取り組みに貢献していきたいと決意を新たにしています。」と、述べています。

本賞については、こちらのリンクをご参照ください。 https://unfccc.int/climate-action/momentum-for-change/climate-neutral-now/infosys

インフォシスの気候変動取組については、こちらのリンクをご参照ください。 https://www.infosys.com/sustainability/about-us/un-global-climate-action-award.html

インフォシスについて



インフォシスは、次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングのグローバル・リーダーです。当社は 46 ヵ国の顧客の デジタル変革を実現しています。過去 30 年間グローバル企業のシステムや業務を管理してきた経験に基づき、お客様のデジタル変革を専門的に誘導します。AI による変更実行の優先順位化、アジャイル・デジタルによるビジネス強化、優れたサービス提供により、お客様に高い評価をいただいています。当社は常に学習し、イノベーション・エコシステムのデジタル・スキル、専門知識、アイディアを活用して継続的な改善を実現しています。

www.infosys.com をご覧になり、インフォシス (NYSE: INFY) がどのように企業のデジタル変革を支援しているかご確認ください。

お問合せ先

インフォシスリミテッド 日本支店 マーケティング本部 本部長 安藤

Email jo ando@infosys.com 電話 03-5545-3257(直)